

I. 医療安全に関する用語について

インシデント・・・「好ましくない状況や出来事」、「事件」を意味します。

アクシデント・・・「事故」を意味します。事件（インシデント）が事故に発展してしまった場合を意味します。

IA レポート・・・インシデント・アクシデント（IA）の報告書のことです。

患者影響レベル・・・インシデント・アクシデントを患者への影響の程度で表したものです。

II. 患者影響レベル

当院の患者影響レベルは、インシデント2段階、アクシデント6段階で構成されています。

【インシデント】

レベル 0a: 仮に実施された場合でも、その影響は軽度である。

レベル 0b: 仮に実施された場合、重大な影響が生ずる可能性がある。

【アクシデント】

レベル 1 : 患者に実害がなかった。

レベル 2 : 患者への観察の強化、検査の必要が生じた。

レベル 3a: 軽度の治療、処置を必要とした。

レベル 3b: 濃厚な治療、処置を必要とした。

レベル 4 : 深刻な病状悪化、障害が残る可能性が生じた。

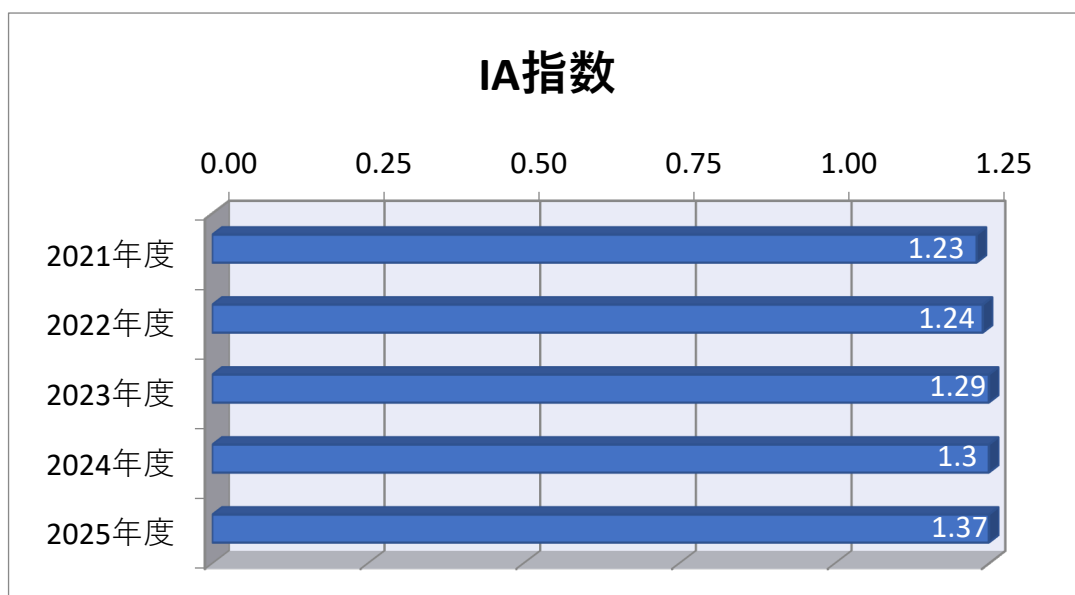
レベル 5 : 死亡した。

Ⅲ. Quality Indicator

1. IA 指数

インシデント・アクシデント1件あたりの患者影響レベルの平均値を示しています。

分子: (各患者影響レベル × 報告件数) の総和
分母: 報告件数

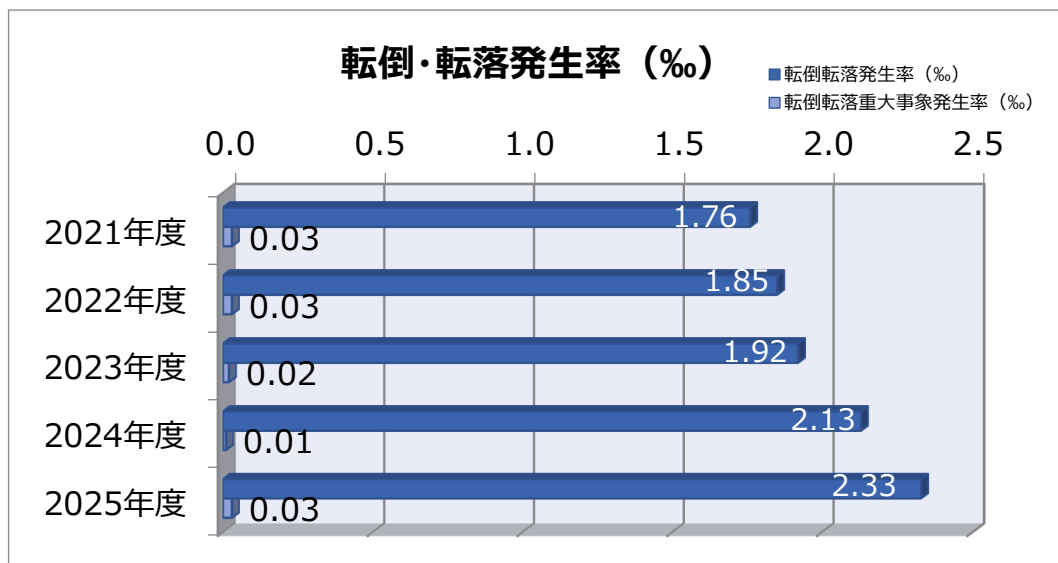


2. 転倒・転落発生率(%)

在院延べ患者に対する転倒・転落の発生割合を示しています。また、転倒・転落重大事故発生率とは、在院延べ患者に対する患者影響レベル 3b 以上の転倒・転落の発生割合を示しています。

分子: 転倒・転落発生件数

分母: 在院延べ患者数



転倒・転落を防止するために様々な取り組みを行っています。

多職種で転倒転落予防のためのアセスメントをおこない、特にリスクのある患者さんに対して、転倒転落予防に努めています。

また、院内ラウンドをおこない、転倒の危険性を予測した環境整備に努めています。

さらに、患者さんやご家族の方とリスクを共有することも大切なことと考えており、入院の際に下記のチェック表への回答をお願いしています。どうぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

転倒・転落 自己チェック表

記載者氏名: _____ (患者本人・家族)

* 各項目の「はい」「いいえ」に○をつけて、入院病棟の看護師にご提示ください

1. 1年以内に家の中で転倒したことがある	はい	いいえ
2. 階段をひとりですることができない	はい	いいえ
3. 最近、物忘れが多いと言われたり、何度も同じ質問をすることがある	はい	いいえ
4. 椅子からの立ち上がりには介助が必要である	はい	いいえ
5. 何かにつかまらないうちで立ってはいられない	はい	いいえ
6. 入浴には介助が必要である	はい	いいえ
7. せっかちで、あわてて行動することがある	はい	いいえ
8. 遠慮がちでナースコールを押せないタイプである	はい	いいえ
9. 睡眠剤、精神安定剤、尿の出を良くする薬、医療麻薬などを内服している	はい	いいえ
10. 尿意を感じたら、我慢はできない	はい	いいえ
11. 目が見えにくいため、日常生活に支障がある	はい	いいえ
12. 発熱がある・めまいがある・体がだるい・足がむくんでいるなどの症状がある	はい	いいえ

「はい」の数が多いほど、
転倒・転落の危険性が高くなります
入院日までにチェックしてみましょう！

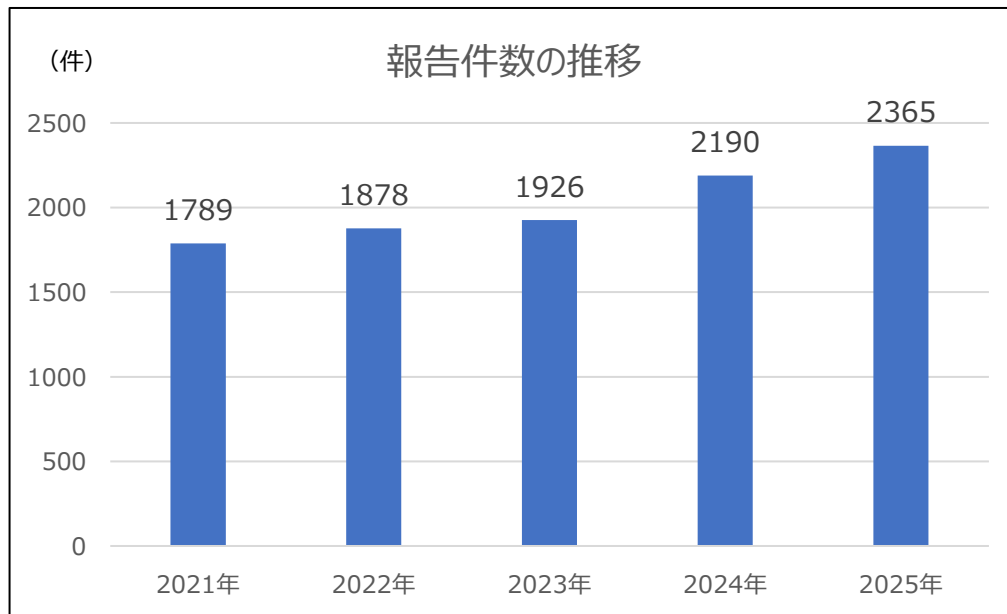
- 患者さん、家族の皆様と医療者間で、どの程度の危険性があるのか共有しましょう
- そして、どうしたら危険を減らすことができるか、一緒に考えましょう

ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

IV. 報告件数(2025 年度)

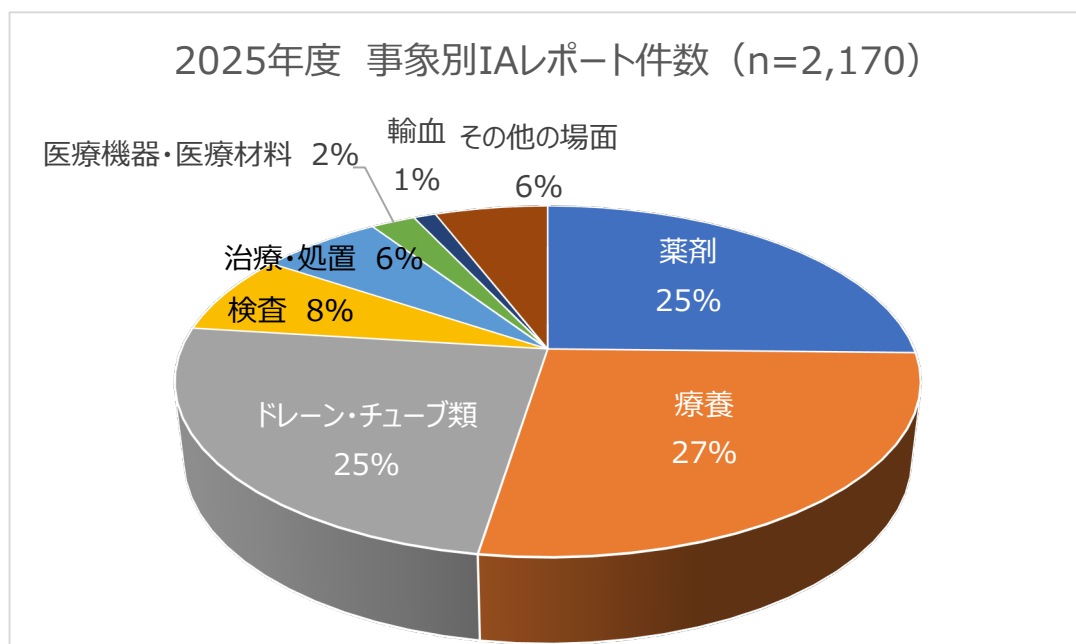
1. 年度別報告件数の推移

2025 年度は、月平均約 197 件の報告があり、年間 2,365 件数の報告がありました。



2. 事象別報告件数

2025 年度の IA レポートの 3 大事象は、療養上の場面、ドレーン・チューブ類、薬剤に関するものでした。



V. 活動内容(2025 年度)

医療安全に関する委員会や会議などの主な活動は、下記の表に示す通りです。

内容	回数
安全管理委員会開催回数	12 回
委員会での報告・検討事例数	19 件
医療安全職員研修会開催回数	2 回
医療安全関連の研修開催回数	4 回
院内ラウンド回数	15 回
ミーティング回数	9 回
カンファレンス回数	90 回
セイフティマネージャとの事例分析	9 回
医療事故判定委員会回数	2 回
MRM 委員会回数(臨時を含む)	4 回
総合相談室対応件数	176 件
ICLS 開催件数	14 回

VI. 医療安全職員研修会

全職員に対して、法定の医療安全職員研修(上期・下期)を 2 回、医療安全関連の研修を下記のテーマでおこないました。

開催日	内容
上期	患者・家族との良好な関係構築について ～医療現場におけるカスタマーハラスメントを理解し、患者・家族との信頼関係構築のために～
下期	医療安全と診療記録 - あらためて考える診療記録の大切さ -
5 月 28 日・29 日・30 日	CVC(中心静脈カテーテル)挿入実技研修
2026 年 1 月 9 日～ 1 月 31 日	医療安全関連研修会 ～医療用麻薬を安全に使用するために (前・後編)～